

ボーイズタウン
コモンセンスペアレンティング
幼児版連続講座
アンケート調査結果報告書

2022 年 9 月

実施期間：
2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日



概要

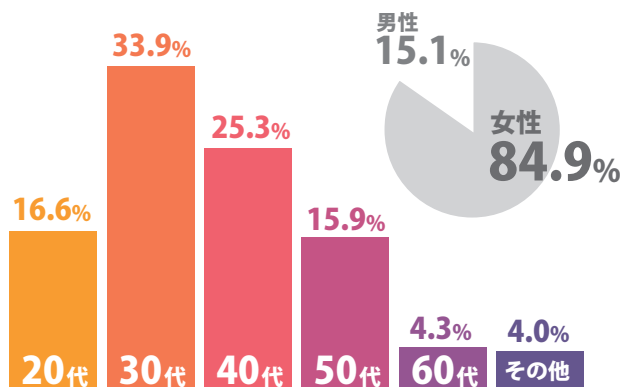
実施期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

回答者数：事前アンケート 277 名（オンライン講座受講者 187 名、対面講座受講者 90 名）

事後アンケート 257 名（オンライン講座受講者 178 名、対面講座受講者 79 名）

受講者について

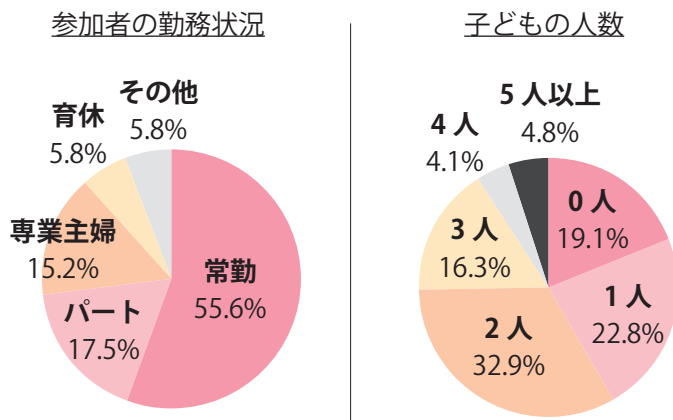
年代・性別



受講者を年代別に見ると、30～39 歳（33.9%）と 40～49 歳（25.3%）が全体の約 6 割を占めました。次に 20～29 歳（16.6%）、50～59 歳（15.9%）、60～69 歳（4.3%）、その他 4.0% でした。

受講者の内、女性は 84.9%、男性は 15.1% でした。男性の参加者は、昨年度（18.6%）に比べてやや減少しましたが、オンライン講座導入前の 2019 年度（9.9%）からは増加傾向にあります。自宅から参加できる気軽さや専門職向けの講座を開始したことが増加の要因として考えられます。

勤務状況・子どもの人数



受講者の勤務状況を見ると、常勤とパートの割合が全体の 7 割以上を占めています。オンライン講座の導入により、共働きの家庭でも受講しやすくなったことが大きな要因として考えられます。次に専業主婦 15.2%、育休中 5.8%、その他 5.8% という結果になりました。

子どもの人数として最も多かった回答は 2 人（32.9%）でした。子どもが 1 人の家庭が 22.8%、3 人が 16.3%、4 人が 4.1%、5 人以上が 4.8%、0 人が 19.1% でした。今年度は、専門職向けの講座を開始したため、子どもを持たない受講者が増えました。

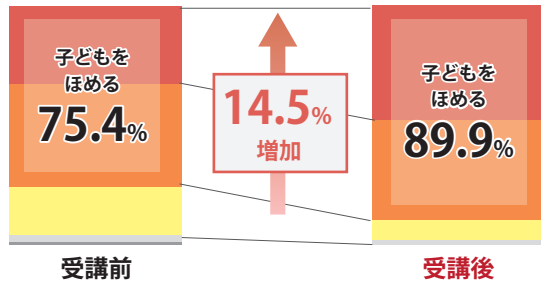
子どもに感じている困り感や子育てについて悩んでいること（事前アンケートより一部抜粋）

- ・ 言うことを聞かない。
- ・ 黙って座っていることが難しい。
- ・ 不登校で暴言や暴力がある。
- ・ 子どもの問題行動にイライラして怒鳴ってしまう。
- ・ 食事中にすぐ立ち上がって、遊びはじめてしまう。
- ・ 感情的になると口うるさく子どもを叱って、あとから自己嫌悪になる。
- ・ 友達と遊んでいると、何を言っても無視される。
- ・ 食べ物好き嫌いが激しい。
- ・ 正しい叱り方がわからない。
- ・ ずっとゲームをして、やめるように言ってもやめない。

プログラムの効果測定

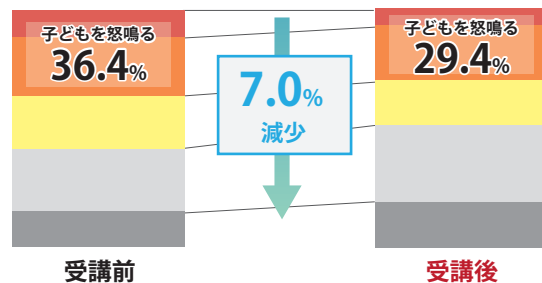
正規セッション初日と最終日に同じ内容のアンケート調査を実施し、効果測定を行いました。

1. 子どもをほめることがある



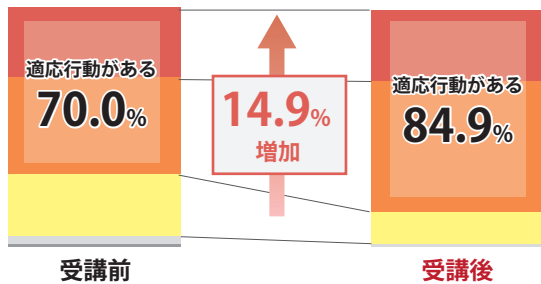
非常に当てはまる.....	32.7%	非常に当てはまる.....	47.9%
当てはまる.....	42.6%	当てはまる.....	42.0%
普通.....	20.2%	普通.....	8.4%
あまり当てはまらない.....	3.3%	あまり当てはまらない.....	1.7%
全く当てはまらない.....	1.1%		

2. 子どもを怒鳴ることがある



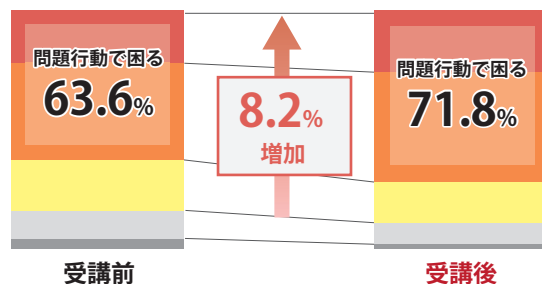
非常に当てはまる.....	11.4%	非常に当てはまる.....	6.7%
当てはまる.....	25.0%	当てはまる.....	22.7%
普通.....	21.7%	普通.....	19.3%
あまり当てはまらない.....	26.5%	あまり当てはまらない.....	31.9%
全く当てはまらない.....	15.4%	全く当てはまらない.....	19.3%

3. 子どもに適応行動（良い行動）がある



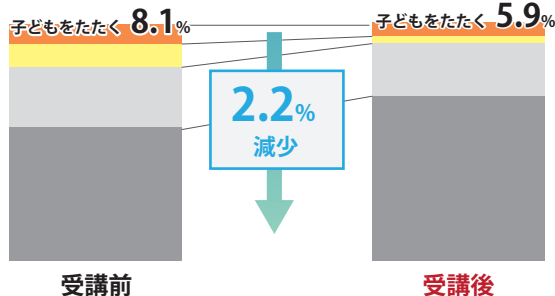
非常に当てはまる.....	28.9%	非常に当てはまる.....	30.3%
当てはまる.....	41.1%	当てはまる.....	54.6%
普通.....	25.6%	普通.....	13.4%
あまり当てはまらない.....	3.0%	あまり当てはまらない.....	1.3%
全く当てはまらない.....	1.5%	全く当てはまらない.....	0.4%

4. 子どもの問題行動で困ることがある



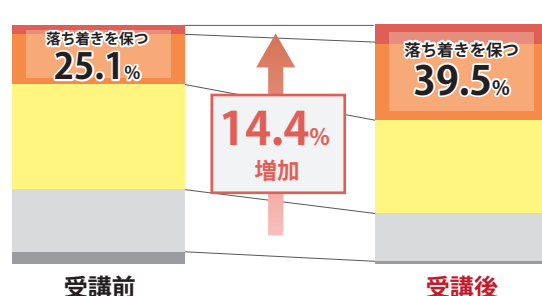
非常に当てはまる.....	22.1%	非常に当てはまる.....	26.1%
当てはまる.....	41.5%	当てはまる.....	45.8%
普通.....	20.6%	普通.....	17.2%
あまり当てはまらない.....	11.8%	あまり当てはまらない.....	9.2%
全く当てはまらない.....	4.0%	全く当てはまらない.....	1.7%

5. 子どもをたたくことがある



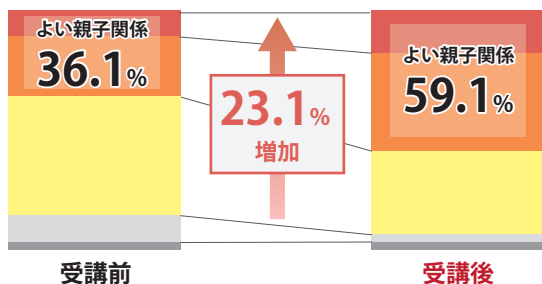
非常に当てはまる.....	0.4%	非常に当てはまる.....	0%
当てはまる.....	7.7%	当てはまる.....	5.9%
普通.....	10.3%	普通.....	3.4%
あまり当てはまらない.....	25.4%	あまり当てはまらない.....	21.8%
全く当てはまらない.....	56.3%	全く当てはまらない.....	68.9%

6. 落ち着きを保って「しつけ」をしている



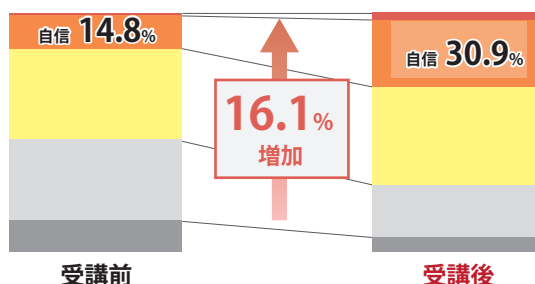
非常に当てはまる.....	4.4%	非常に当てはまる.....	7.6%
当てはまる.....	20.7%	当てはまる.....	31.9%
普通.....	43.9%	普通.....	39.5%
あまり当てはまらない.....	26.2%	あまり当てはまらない.....	19.7%
全く当てはまらない.....	4.8%	全く当てはまらない.....	1.3%

7. よい親子関係を築いている



非常に当てはまる..... 11.2%	非常に当てはまる..... 18.3%
当てはまる..... 24.9%	当てはまる..... 40.9%
普通..... 49.8%	普通..... 35.3%
あまり当てはまらない.. 10.8%	あまり当てはまらない..... 3.0%
全く当てはまらない..... 3.3%	全く当てはまらない..... 2.6%

8. 親として子育ての自信がある



非常に当てはまる..... 0.7%	非常に当てはまる..... 3.0%
当てはまる..... 14.1%	当てはまる..... 28.0%
普通..... 37.8%	普通..... 40.7%
あまり当てはまらない.. 34.1%	あまり当てはまらない.. 22.0%
全く当てはまらない..... 13.3%	全く当てはまらない..... 6.4%

プログラム評価

事後アンケート回答者数：257 名（オンライン講座受講者 178 名、対面講座受講者 79 名）

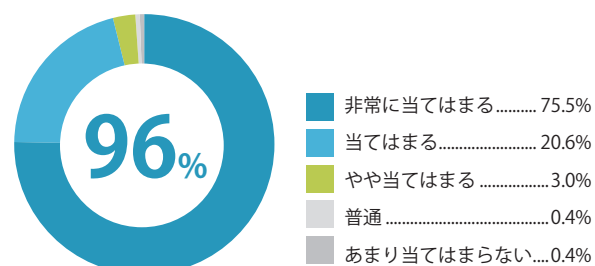
3つの評価項目「プログラムの全体的な満足度」、「講師・プログラムへの満足度」、「プログラムの各セッションへの満足度」に分けてプログラムを評価するアンケート調査を実施しました。

プログラムの全体的な満足度

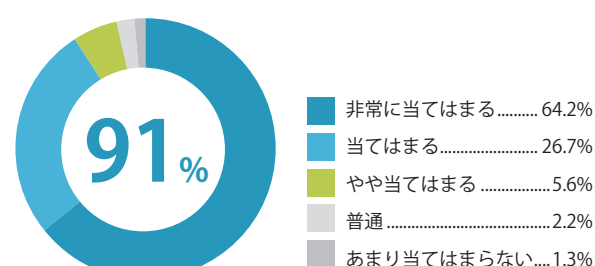
プログラムの全体的な満足度を評価する質問は全部で6問ありました。

「プログラムに参加してよかった」に対して非常に当てはまる・当てはまると回答した参加者は96%でした。この結果から、非常に満足度の高いプログラムであることがわかります。講師に関する評価については、「講師やファシリテーターの指導、教材が良かったと思う」が91%、「参加者の質問に対する講師の回答や対応が良かったと思う」が93%、「講師は様々な教育法を伝える際、たくさんの例をあげ、わかりやすく教えていたと思う」が91%と高評価でした。参加者の今後の取り組みに関する質問、「このプログラムに参加し、家族との関係を前向きに変えてゆこうと思う」に対しても92%が非常に当てはまる・当てはまると回答し、プログラム参加後の前向きな姿勢が確認できます。最後に、「このプログラムを友達や知人に勧めたいと思う」に対しては80%が勧めたいと回答しました。

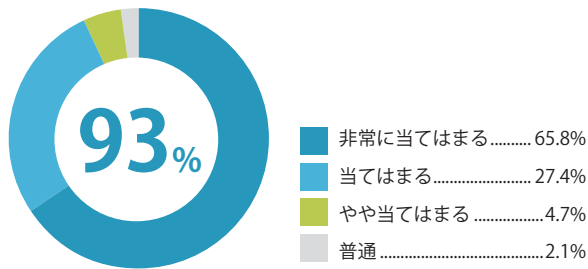
1. プログラムに参加して良かったと思う



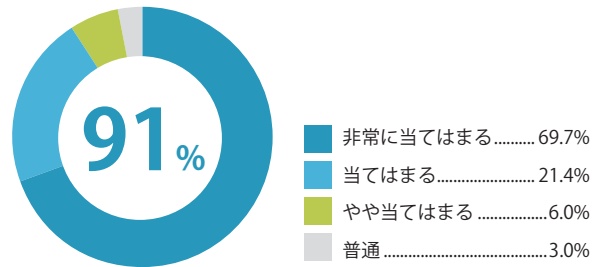
2. 講師やファシリテーターの指導、教材が良かったと思う



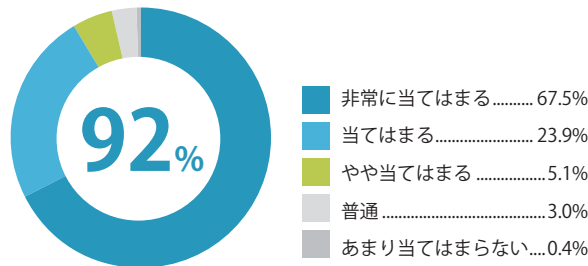
3. 参加者の質問に対する講師の回答が良かったと思う



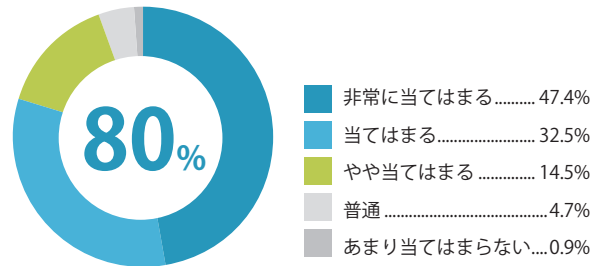
4. 講師は様々な教育法を伝える際、たくさんの例をあげ、わかりやすく教えていたと思う



5. このプログラムに参加し、家族との関係を前向きに変えてゆこうと思う



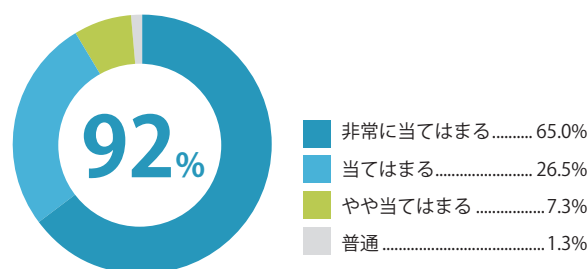
6. このプログラムを友達や知人に勧めたいと思う



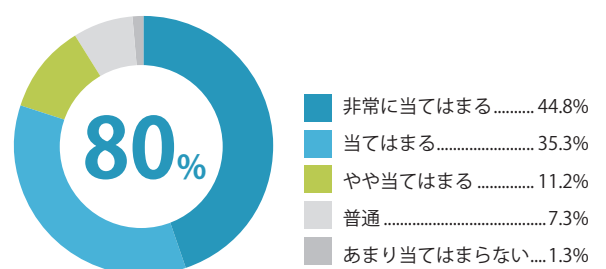
講師・プログラムへの満足度

講師・プログラムへの満足度を評価する質問は全部で4問ありました。「講師の説明の方法に満足できましたか」に対しては、92%が非常に当てはまる・当てはまると回答しました。「スキル練習の回数と内容は満足できましたか」に対しては、80%が満足していると回答しました。「次回までの課題に取り組めましたか」に対しては、取り組めた参加者が58%と他の質問に比べて低い結果となりました。課題に取り組めなかった参加者もいるため、こういった参加者への講師のフォローアップが今後重要です。最後に、「DVD映像はよく理解できましたか」に対しては、78%が理解できたと回答しました。

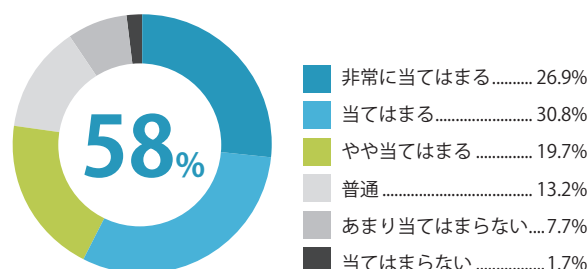
1. 講師の説明の方法に満足できましたか



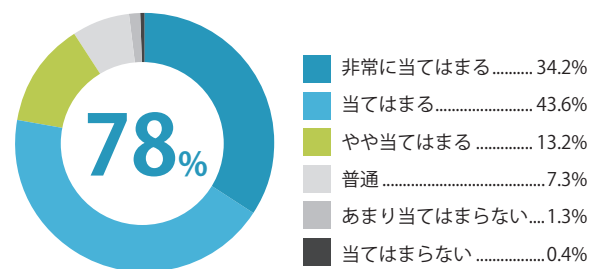
2. スキル練習の回数と内容は満足できましたか



3. 次回までの課題に取り組めましたか



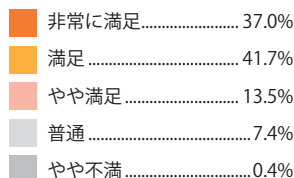
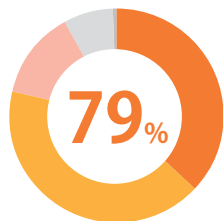
4. DVD映像はよく理解できましたか



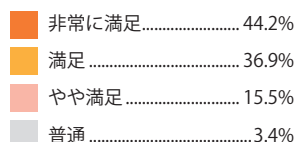
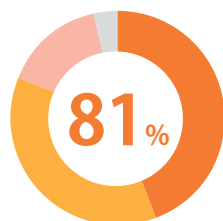
プログラムの各セッションへの満足度

プログラムの各セッションへの満足度を評価する質問は全部で 10 問ありました。家族との関係構築に役立った・満足したと感じた参加者を項目別に見ると、次のような結果になりました。「子どもの発達」79%、「適切な期待値」81%、「育みの行動」87%、「わかりやすいコミュニケーション」85%、「結果を用いる」85%、「効果的なほめ方」90%、「予防的教育法」86%、「問題行動を正す教育法」79%、「落ち着きを保つプラン」82%、「自分自身をコントロールする教育法」81%。

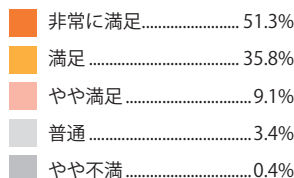
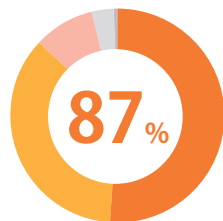
1. 子どもの発達



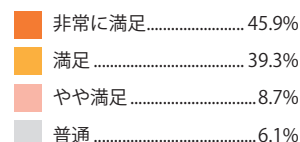
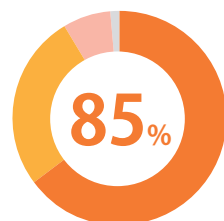
2. 適切な期待値



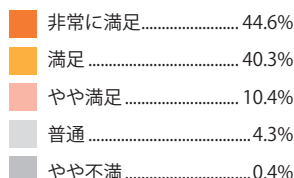
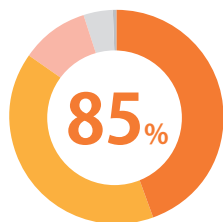
3. 育みの行動



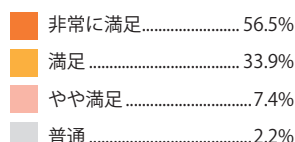
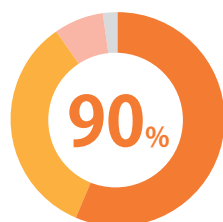
4. わかりやすいコミュニケーション



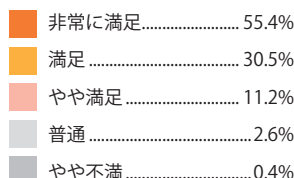
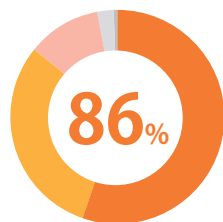
5. 結果を用いる



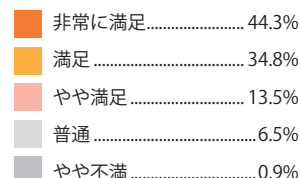
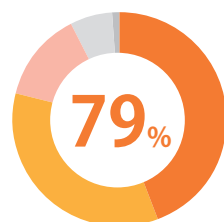
6. 効果的なほめ方



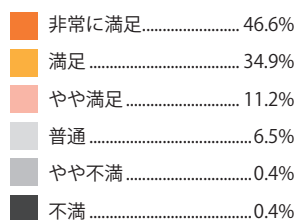
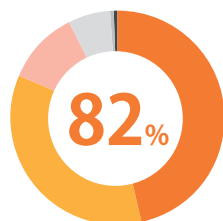
7. 予防的教育法



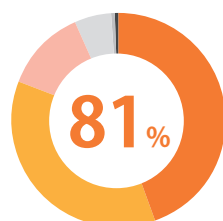
8. 問題行動を正す教育法



9. 落ち着きを保つプラン



10. 自分自身をコントロールする教育法



*"When you help a child today,
you write the history of tomorrow."*

- Father Edward J. Flanagan



一般社団法人

日本ボーイズタウンプログラム振興機構

〒103-0024

東京都中央区日本橋小舟町 7-2-2F

T: 03-6206-2104 F: 03-5539-3539

www.ibpf-japan.org | www.csp-child.info